

## 「子どもの健康管理」

— 発達の課題を見極める —

マックスインターナショナル代表

## 川西由美子

人の心や身体の成長をとまらぬ変化に注目する時、発達という言葉を用いますが、人は心の複雑ゆえに一生発達し続けるものであると言われていきます。発達の段階は、時期がくれば自然にステップアップするものではなく、前の段階の発達をもとにして、その段階において、必要な発達を遂げ、次のステップに行く準備をすることが欠かせないのです。

ヒトという生物は、発達する段階において人とのふれあいを通じ多くの事を学ばなければなりません。

例えば、乳児期に何らかの事情で人による母性的な養育がなされないと、遺伝的、

生物的にはヒトであっても、ヒトが直立して二足歩行することや言葉の習得が難しいのです。

日本で発見されたある姉弟は、それぞれ6才、5才に達していたにもかかわらず、言葉はもちろん話せず、歩行もほとんど出来ず、身体の面では、1歳半くらいにしか見えませんでした。

したがって、ますます多様化する社会に生まれていくためには、発達の課題を多くの大人との相互関係において習得しなければならぬのです。大人との相互関係がより一層、子供の発達に大きな影響を及ぼすことは間違いありません。

学校に付いていく能力、友達とうまく付き合える能力、社会のルールに従える能力は、発達の一つの課題である自発的な適応能力が備わってこそ本当の意味で身につけられるものです。友人や学校、社会や家庭内でのコミュニケーションバランスが受験を乗り越える上で最も重要です。適応能力が安定しているからこそ、自分に集中出来るのです。

周りに適応する能力、環境を調整する能力の発達が未熟な場合、そこを親が無視してより高度な注文を出すと、不適応反応が



生じ、勉強どころか、自分と他人との距離のバランスの良いとり方さえ分からなくなり、何かともめ事を起し、勉強に集中出来なくなります。

要約すると、受験を成功させる様、導くためには、その子が持つ発達課題を乗り越える力を見極める事にあります。心の発達が未熟であれば親が介入し、手ほどきが必要な時があります。喧嘩やぶつかり合いをして、自分の主張を理解してもらおうには、言いほるだけではなく相手を理解する力や適応力が必要だなど、学習していくと良いのですが、親子の場合、どうしても、感情



心理カウンセリングルーム

的になったり、親が絶対の指導権がある場合、一方的になり過ぎて、穏やかなコミュニケーションの仕方を獲得するのは難しくなります。

子供の発達課題をサポートする親自身が、ストレスをコントロール出来、親であるという発達の課題をクリアしていなければなりません。親子相互で心の発達課題を調整する事が受験に向き合う姿勢には必要です。学習的な課題、志望校入学のためクリアしなければならぬ課題の他、受験生には、心の発達課題を乗り越える力、大人による心のサポートも必要になります。

とかく、受験生の親は、勉強してさえいれば良いと思いがちですが、バランスを崩しやすい思春期において、勉強というストレスがさらにかかる分けですから、心のバランスを崩しやすくなります。心のバランスが崩れると集中力を欠き、受験にフォーカス出来ません。心のバランスを崩した子供に対し、私が今お話ししました。その子の心の発達の課題は何かを見極める力を是非、持つて頂きたいと思えます。体は、高校生でも、心の成長は、小学生のままなどという時もあります。(知的障害を意味している分けではありません)

高度な事を申しつける前に、目の前にいる子供の心のステップをふむゆとり、余裕を持つ事が受験生の親には必要ではないかと思う次第です。

私は今、明聖アカデミーの教師のためのメンタルにかかわるコンサルテーションを行っている他、クリニックや企業内で働く人の心のケアを行っています。仕事が多様なストレス、過重労働をして、心と体のバランスを崩しがちな世の中において、子供の心の発達課題、自分の心の発達課題を考える事はとても大変だと思えます。まず、ストレスの専門家としての私の立場から言

える事は、前にも後にも進めなくなったら、たちどまり、手を伸ばしてほしいという事です。すぐ横には専門家である我々がいます。

明聖アカデミーは、数年前から心のケアに力を入れていきます。親として、環境調整に困ったら、すぐ横にいる明聖アカデミーの扉をノックして下さい。きっと明るい未来が開けます。

#### プロフィール

1998年8月、株式会社マックスインターナショナルを設立。アメリカでのカウンセラー経験を基に、日本で精神医療を中心としたコンサルテーションや病院内の臨床心理を行なっている。日本産業カウンセリング学会会員、日本産業衛生学会会員、日本産業カウンセラー協会会員、EAPインターナショナル(アメリカ合衆国最大のEAPカウンセラー協会)会員でもある。

詳しくは、<http://www.est.ac>

川西由美子著

「ココロを癒せば会社は伸びる」

ダイヤモンド社 発売中